

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者の希望や体調に合わせ、自宅や懐かしい思い出の場所を訪問したり、季節の花や紅葉見物等、外出を通して自然を楽しむ支援ができている。家族とも外出や外食を一緒にして、楽しんでいる。日課として日光浴や散歩をする等、日常的な外出支援が不足している。	野菜や花を育てたり、外気に触れて自然の営みを楽しめるよう、全利用者が日常的に事業所周辺の散策が行える支援を目指す。	令和2年1月から、事業所の勤務時間が変更になり、職員が3人重なる時間帯が増え、長くなった機会に、業務の見直しを行い、日常的な散策や楽しめる時間を作るように取り組む。	6ヶ月
2	4	運営推進会議では、地域住民の介護に関する困りごとを取り上げ、勉強会の場として在宅介護の支援に繋がっている。外部評価結果、ヒヤリハット事例についての助言や意見は運営に繋がっているが、家族の参加がない。	運営推進会議に家族の参加が増え、運営についての助言や意見を聞き、より良い運営に繋げる。	家族に参加してもらえるよう、運営推進会議について文書で説明し、会議に対する家族の意向や、参加しやすい曜日、日時についてのアンケート調査を行う等、運営方法の工夫をする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月